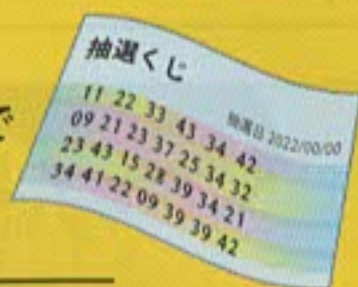


1

業者を名乗り電話をかけてきて「当社は情報屋からデータ収集をしている」と言葉巧みに当選番号が抽選前に分かるともちかけてきます。

※ロト6とは1～43の数字の中から6個を選んで購入する“数字選択式宝くじ”のことです。



2

犯人は当選番号として6個の数字を伝えてきて、翌日の朝刊で確認するように言ってきます。

3

翌日の朝刊で確認すると本当に当たっています。これで「本当に当選番号が分かるんだ」と思ってしまおうのですが、実際には抽選は毎週月・木曜に行われ、その速報はインターネットなどで公開されます。新聞に掲載されるのはその翌日なのでその時間差を利用しているという仕組みなのです。

4

犯人は登録料、手数料、サポート料・・・など次々お金を要求してきます。しかし入金しても「今回は番号が不確実なので提供できない」とか「他の会員が支払わなかったので無効」などと言い、結局番号は教えてもらえずお金だけ騙し取られてしまいます。

